

会報

KAI-HOU

No.352
2021.4.15



東日本大震災から10年のつどい

[開催報告]	2020年度第6回理事会	1
[開催報告]	東日本大震災から10年のつどい	2
[開催報告]	オンラインで会議上手になろう!	3
[連載]	「サラダボウル~ひとりひとりが輝いて~」	5
[スケジュール]		8

大阪府生協連 2020年度第6回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2021年3月18日(木) 15時～16時35分
II. 場所 大阪府社会福祉会館 5階503
III. 出席者
(1) 理事(総数24名中、18名出席、6名欠席)
(2) 監事(総数3名中、2名出席、1名欠席)
(3) 陪席(1名出席)
IV. 議長 タン会長理事
V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 第60回通常総会の件

中村専務理事及び小山事務局長より、第60回通常総会の件として、「2020年度活動報告及び2021年度方針(2次案)」「2020年度決算見込及び2021年度予算案」「定款の一部変更議案の追加「役員補充選任に関する補充人数と候補者推薦を依頼する生協」「議事日程等」について提案がされた。

討議の結果、「2020年度活動報告及び2021年度方針(2次案)」「2020年度決算見込及び2021年度予算案」については、第7回理事会で最終確認とすることが承認された。

また、「役員補充選任に関する補充人数と候補者推薦を依頼する生協」「議事日程等」については提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、2021年度方針と2021年度予算に関して、貫理事より「大学生への支援について」、清水理事より「会費減免措置の今後の見通しについて」意見が出された。

2 理事会議事録策定規定の一部変更の件

小山事務局長より、理事会議事録記名・押印承諾書の押印欄を削除する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

3 日本生協連関西地連運営委員の推薦の件

中村専務理事より、日本生協連関西地連からの要請を受け、地連運営委員会委員改選に伴い次期運営委員4名の推薦について、人事委員会からの答申を踏まえ、大阪いずみ市民生協、おおさかパルコープ、大阪よどがわ市民生協、大阪府生協連から各1名の推薦を要請し、当該会員生協から選任された候補者

を関西地連に推薦することが提案された。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

4. 第37回こくみん共済coop「子ども絵画コンクール」に関する要請の件

小山事務局長より、こくみん共済coop大阪推進本部からの要請を受け、同生協が主催する第37回全労済「子ども絵画コンクール」への後援と、大阪府生活協同組合連合会賞を交付することについて提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

5. 大阪健康福祉短期大学「初任者研修」に関する要請の件

中村専務理事より、大阪健康福祉短期大学からの要請を受け、同大学が主催する初任者研修(旧ヘルパー講座)を後援し会員生協にお知らせする旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

報告事項

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 大学生への食の支援について	中村
2. 講座生協10の基本ケア	中村
3. 学習会「オンラインで会議上手になろう!ホスト(主催者)編」	古山
4. 各委員会	
(1) 組織活動委員会	清水
(2) 生協大会実行委員会	秋山
(3) ジェンダーフォーラム協議会	羽多野
(4) 文楽・コンサート実行委員会	吉川
(5) 大規模災害対策協議会	中谷
(6) 健康チャレンジ実行委員会	木村
5. 大阪府食品衛生監視指導計画(案)への意見提出について	小山
【日本生協連、他生協等】	
6. 日本生協連第4回県連活動推進会議	中村
7. 関西地連第4回運営委員会	中村
7-1. 関西地連大規模災害対策連絡会	小山
8. 近畿地区生協府県連協議会	小山
【会員及び友誼団体等】	
9. 消費者支援機構関西(KC's)	中村
10. なにわの消費者団体連絡会	中村
11. 全大阪消費者団体連絡会	小山
12. おおさか災害支援ネットワーク(OSN)	中村
13. 日本協同組合連携機構(JCA)ブロック別ラウンドテーブル説明会	小山
14. OCoNoMi おおさか	小山
15. 大阪みどりのトラスト協会	中村
【行政等】	
16. おおさかスマートエネルギー協議会	小山
17. 豊かな環境づくり大阪府民会議	小山
18. 関西災害時物資供給協議会総会	小山

「東日本大震災から10年のつどい」を開催しました

3月19日(金)、「東日本大震災から10年のつどい」をオンラインで開催し、会員生協の組合員・役職員と、大阪府生協連が東北に運行したボランティアバスの参加者など37名が参加しました。

震災から10年の歩みと現地の状況等について、大阪府生協連の「ボランティアバス」で度々お伺いさせていただいた福島県で農作物の生産等をされている渡邊とみ子さん（飯館村）と、宮城県南三陸町の宮城県漁協志津川支所カキ部会の遠藤則昭さん、行場博文さん、小野具大さんからお話をいただきました。

渡邊さんからは、オリジナル品種「いいたて雪っ娘（かぼちゃ）」「イータテベイク（じゃがいも）」の栽培・商品開発・加工・販売活動が、原発事故により全て失われたこと。しかし前向きな気持ちを持って、避難先で遊休農地や耕作放棄地を借り、いいたて雪っ娘の生産を再開したこと。2017年の避難解除により、念願だった飯館村での栽培を再開したこと。食と農の交流により地域の再生に向けての取り組みをされていること等についてお話をいただきました。

宮城県漁業志津川支所カキ部会の皆さんは、旧市街地に造られた南三陸町震災復興祈念公園から中継していただきました。震災後、かさ上げがされ大きく変わりゆく町の姿を写真で紹介されました。またいち早く復興した水産業の現状や海の恵みが豊富な志津川湾のこと。人口の減少や高齢化など町の今後の課題などについてお話をいただきました。

参加者交流では、「オンラインでも久しぶりの再会が嬉しい」「先日の大きな余震に心配していた」「町の様子が大きく変わり驚いた」「教師をしていて被災地での体験を子どもたちに伝えている」「コロナ禍が落ち着いたら東北に行きたいし、大阪にも来てください」「南三陸町のカキが食べたいです」等の話がありました。



渡邊さんから10年の振り返りと未来に向けてのお話



南三陸町震災復興祈念公園から中継

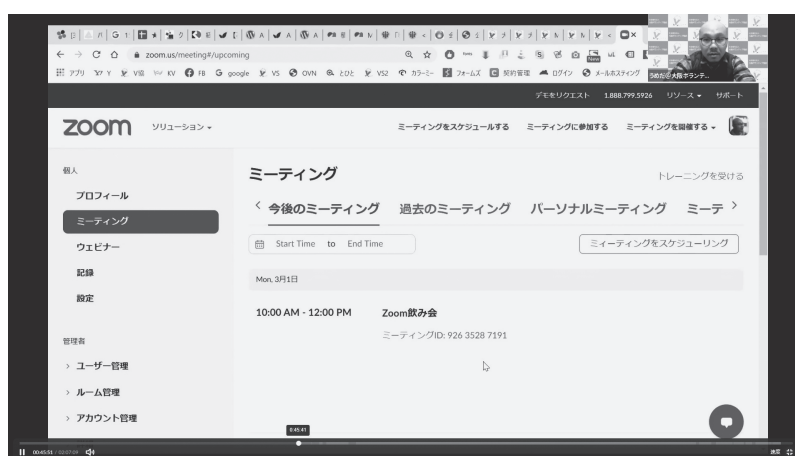
オンラインで会議上手になろう！ ホスト編・ファシリテーション編などを開催しました。

コロナ禍によって、オンラインでの会議や学習会等の機会が増えることを受け、昨年9月に、Zoom ミーティングの基本的なことを学ぶ「オンラインで会議上手になろう！（初級編）」を開催し大変好評でした。参加者からは更にくわしく機能等について学べる企画への要望をいただきました。

そこで、今年の2月に、ホスト（主催者）としての心構え、準備や運営、ホストが使える機能等を学ぶ「ホスト（主催者）編」と、3月に、会議を進める上で、参加者が意見を言いやすい場づくり等の運営について学び、またオンラインで映えるメイクアップを学ぶ「ファシリテーション&リモートメイク術を学ぼう」を開催しました。

ホスト（主催者）編は、2月10日(水)午前と午後と、2月20日(土)午前と、合計3回同じ内容で開催し40名が参加しました。講師は昨年の初級編に続き、社会福祉法人大阪ボランティア協会の梅田順平さんにしていただきました。

オンライン会議の特徴、約束事、段取りや事前準備など基本的なことを学んだ後、ホストと共同ホストの役割や機能、Zoomの基本設定、カメラとマイクの設定などについて学習しました。また講義の後は、自由参加で30分間「放課後ルーム」を開放し、講師への質問や、参加者どうしの交流、ホスト権限を委譲し、ブレイクアウトルームのグループ分け体験などを行いました。



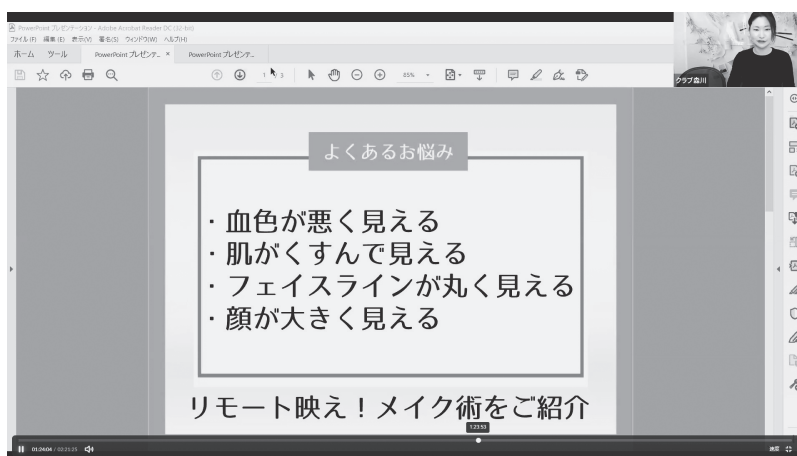
ホスト（主催者編）

ファシリテーション&リモートメイク術を学ぼうは、3月22日(月)・24日(水)・26日(金)、これも3回同じ内容で開催し42名が参加しました。前半のファシリテーションは、社会福祉法人大阪ボランティア協会の青山織衣さんにいただきました。まず、この講座に参加するにあたってのルール（カメラ・マイクのオンオフのタイミング、チャットで意見を、リアクション大歓迎など）を共有し、ファシリテーションの役割とは、オンライン会議をスムーズにすすめる為のルール例、対話を生み出すために必要なこと等について学習しました。



(ファシリテーション&リモートメイク術を学ぼう編)

後半のリモートメイク術は、コープ化粧品を製造する株式会社クラブコスメチックスの方を講師に、リモート映えするメイクの仕方について、講師も参加者も実際にお化粧品をしながら学習しました。またマスク生活による肌荒れなどの対策として、基礎化粧品の効果など学びました。



(ファシリテーション&リモートメイク術を学ぼう編)

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

「おおさか男女共同参画プラン（2021-2025）」について

大阪よどがわ市民生活協同組合
人事総務部 彦阪 浩司

日本では、1996年に「男女共同参画2000年プラン」が策定され、1999年に「男女共同参画基本法」を公布・施行しています。大阪府では、この基本法に基づき、2001年に2010年度を目標年度とした「おおさか男女共同参画プラン（大阪府男女共同参画計画）」を策定し、2002年「大阪府男女共同参画推進条例」を施行しています。2011年度以降は、5カ年計画で取り組みを進めており、2020年度は2016-2020計画の最終年度となることから、次期2021-2025計画の策定を行い、2021年1月に「おおさか男女共同参画プラン（2021-2025）案」（以下、2021-2025プランと言います）が公表され、約1ヶ月間、府民に意見募集がされました。

2021-2025プランの策定にあたり、大阪を取り巻く社会経済情勢の変化について、①少子高齢化のいっそうの進展、②依然として不安定な雇用情勢、③単身世帯や高齢世帯の増加、④新型コロナウイルス感染拡大の影響の4点が挙げられています。特に④の新型コロナウイルス感染拡大については、経済活動の停滞による雇用や就業、在宅勤務の浸透による雇用のあり方の変化、外出自粛や休業による生活不安やストレスからのDV被害や児童虐待の深刻化への懸念など、社会経済情勢に大きな影響を及ぼすものとして挙げられています。

また、前のプランに対する到達点と課題としてさまざまな調査結果をもとに以下のことが示されています。

- ① 性別役割分担意識に同感しない割合（男女共同参画社会に関する府民意識調査から）
「男は仕事、女は家庭」（固定的性別役割分担）という考え方に対して、賛成34.0%：反対64.8%。依然、3割以上が賛成している。
- ② 女性の参画状況として、行政分野や企業等における女性の参画の遅れ
大阪府の審議会における女性委員登用率は33.4%、「管理的職業従事者に占める女性割合（2015年）」は11.4%に留まっている。
- ③ 全国平均を下回る女性就業率
2019年全国平均52.2%に対して、大阪府は51.0%と1ポイント以上の差がある。
- ④ 家庭生活の中での低調な男性の育児・家事への参画
6歳未満の子を持つ夫の1日の育児・家事関連時間（2016年社会生活基本調査）は、1時間25分。対して妻は7時間25分。6時間の差。また、男性の育児休暇取得割合は（2018年市町村ニーズ調査）は、3.6%で女性40.5%を大きく下回っている。

⑤ 配偶者等からの暴力をめぐる問題

DV被害を「どこ（だれ）にも相談しなかった」人の割合は、42.7%と4割を超えている。整備されている相談窓口の認知度は2割に留まり、公的機関への相談割合は極めて低い状況。

これら情勢と現行の状況や課題から、2021-2025プランの策定にあたっては、計画全体にわたる横断的視点として2点のことが設定され、4つの重点目標のもと、取組の方向性、具体的取組、取組指標を定め進めていく計画となっています。

横断的視点

① 性別役割分担意識の解消に向けた意識改革

→男女共同参画社会の実現に向けたあらゆる取組の根幹となるものとして位置付け

② SDGsの推進によるジェンダー視点の主流化

→あらゆる取組にジェンダーの視点を取り入れ、更なるジェンダー平等をめざすための位置付け

重点目標と主な目標指標

① 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革

② 方針の立案・決定過程への女性の参画拡大

③ 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの推進

④ 多様な立場の人々が安心して暮らせる環境の整備

主な目標指標

- ・「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識に同感しない府民の割合【64.8%→80%】
- ・男性の育児休業取得者割合【3.6%→11%】
- ・6歳未満の子を持つ夫の育児・家事関連時間【1日1時間25分→2時間】
- ・審議会等委員における女性委員の登用率【33.4%→40%～60%】
- ・管理的職業従事者に占める女性の割合【11.4%→16%】
- ・女性の就業率【全国平均を上回る】
- ・配偶者・パートナー間における暴力として認識する割合
身体的暴力【77.8%→90%】、社会的暴力【63.8%→80%】、経済的暴力【81.8%→90%】
- ・DV被害を相談しなかった人の割合【42.7%→30%以下】

ジェンダーフォーラム協議会では、今年1月に、2021-2025プラン案について、大阪府より説明を受け、委員で議論し、取りまとめた意見を大阪府へ提出しました。2021-2025プラン案では、男女共同参画の視点からくらしや社会の実態を知ることができます。企業の視点、個人の視点それぞれで課題化できることがあります。例えば、よどがわ市民生協では、女性管理職の割合や男性の育児休暇取得などです。大阪府の計画としてだけでなく、それぞれの生協や個人に置き換えて何か気づいたところから取組を一緒にすすめてみましょう。

(参考資料)：大阪府生協連ジェンダーフォーラム協議会で提出した意見

該当項目		意見
第4章 計画の基本的な考え方	1 計画の基本理念	大阪府男女共参画推進条例に定める5つの基本理念に基づくものと理解しますが、男女だけでない性的指向、性自認の多様な性の社会的認知が広がる中、基本的理念(1)男女の人権の尊重は、全ての人の人権の尊重が、より適切ではないでしょうか
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	1 男女共同参画社会実現に向けた意識変革	子どもの頃からの教育及び意識啓発の推進は重要。その為には子どもに教える教育者への教育を充実・強化してほしい。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	1 男女共同参画社会実現に向けた意識変革	次世代育成を掲げたことを評価する。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	1 男女共同参画社会実現に向けた意識変革	【指標】 性別役割分担意識に同感しない府民の割合を高めることは大変重要。特に高い年代層の人の意識を変えることが社会全体の意識変革には不可欠と考える。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	2 方針の立案・決定過程への女性の参画	【指標】 管理的職業従事者に占める女性の割合16.0%は不十分。もっと積極的な目標設定が必要ではないか。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	3 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの推進	【指標】 6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間を120分とした理由と、その妥当性が分からない。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	3 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの推進	企業トップや経営幹部の姿勢により大きく変化する。その層への具体的な取り組みを強化してほしい。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	4 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの推進	女性の就業支援は、正規雇用と非正規雇用を分けて取り組むべきである。女性の正規雇用を高めていかないと。管理職の女性割合も高まらないのではないか。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	4 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの推進	コロナ禍によりオンライン会議は普及し、テレワークの実績も拡大した。感染症拡大時だけでなく平時からの取り組みとして定着すれば、ワーク・ライフ・バランスが大きく推進すると考える。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	4 多様な立場で人々が安心して暮らせる環境の整備	(1)女性に対するあらゆる暴力の根絶の取り組みとして、若年層への啓発を期待する。具体的にはどのような取り組みを進めるのか。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	4 多様な立場で人々が安心して暮らせる環境の整備	生活上の困難を抱える女性の支援では、経済的な困難は様々な問題の根源になることから取り組みを重視してほしい。
第5章 施策の基本方針と具体的な取り組み	4 多様な立場で人々が安心して暮らせる環境の整備	性的指向及び性自認の多様性に関する取り組みは、社会的関心が高まりつつある事項として、府民への働きかけや学習機会の提供を強化してほしい。
その他	その他	おおさか男女共同参画プランそのものの認知を高めないといけない。ほとんどの府民が知らないのではないか。

スケジュール

4月

- 2日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 5日(月) 消費者支援機構関西 (KC's) 差止訴訟検討委員会
- 6日(火) OCoNoMi おおさか第4回幹事会
- 7日(水) 第3回文楽・コンサート実行委員会
- 7日(水) 全大阪消費者団体連絡会理事会
- 14日(水) 第2回生協大会実行委員会
- 15日(木) 会報発行
- 20日(火) ホットネットおおさか(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)定例会
- 30日(金) 消費者支援機構関西 (KC's) 理事会

5月

- 7日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 12日(水) 消費者支援機構関西 (KC's) 差止訴訟検討委員会
- 19日(水) オンライン活動交流会「コロナ禍の組合員活動」
- 19日(水) 第6回組織活動委員会
- 20日(木) 第7回理事会
- 26日(水) 性の多様性に関するシリーズ学習会①
- 28日(金) 消費者支援機構関西 (KC's) 理事会

6月

- 1日(火) 消費者支援機構関西 (KC's) 差止訴訟検討委員会
- 4日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 18日(金) 日本生協連第71回通常総会
- 24日(木) 大阪府生協連第8回理事会・第60回通常総会
- 24日(木) 消費者支援機構関西 (KC's) 理事会
- 26日(土) 消費者支援機構関西 (KC's) 2021年度総会